

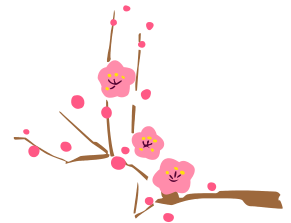


成長を感じ、周りに感謝

校長 長友充男

「梅一輪 一輪ほどの 暖かさ」(服部嵐雪)

この句が似合う季節になりました。「庭の梅がぼつぼつ咲き始めて、その梅が一輪ずつ咲くごとに、気候も日に日にあたたかくなっていく」の句意のとおり、季節は少しずつ春を迎えようとしています。早いもので、あと一月もすると子どもたちは卒業、修了となります。



卒業式の練習に励む6年生の姿を眺めると、年度当初と比べ一回りも二回りも大きくなり、普段の学校内での振る舞いもさすが最上級生と感ずることが多くなりました。また、谷山ラン(昨年度までの持久走大会)で完走する1年生は、走りを見ればその成長ぶりがわかります。入学したばかりの頼りない走りが、地面を力強くけり、ふらつきも少なくなりました。それぞれの学年の学習も、計画通りに履修することもでき、個人差はありますが学年相応の学力を身に付けさせることができたと考えています。身体的な成長だけではなく、もちろん心も磨き、社会性も伸ばすことができたことでしょう。

子どもたちの周りには、保護者、家族、地域住民、友だち、先生など、成長を支えてくれる人が多くいます。自分が多くの方々に支えられ、大事にされていることを実感することは、安心感や自信、意欲高揚につながると考えます。子どもたちには「お家の人や周りの人に感謝し、もっと成長できるように、これからも努力しよう。」と思ってもらいたいものです。

学校は、家庭・地域と一体となって、子どもたち一人一人がさらに成長できるように努めてまいります。子どもたちの成長を一番に支えるのは、やはり家庭です。御家族の方々におかれましては、今後もお子さんの成長を見つめていただき、支え、励ましてくださるようお願いいたします。

3月の主な行事予定

- 1日(金) 6年生を送る会 お楽しみ給食(6年)
お別れ遠足(1~5年)
- 2日(土) 谷山小吹奏楽部定期演奏会
- 3日(日) 谷小応援団子ども広場
- 4日(月) 特別支援学級卒業・修了を祝う会
特別支援学級 PTA
- 8日(金) 委員会活動
- 14日(木) 卒業式予行
- 19日(火) 交通安全の日
- 20日(水) 祝 春分の日
- 21日(木) 卒業式準備
- 22日(金) 卒業式
- 25日(月) 修了式 離任式

PTA あいさつ運動

あいさつ運動にご協力いただきましてありがとうございます。保護者の方々が見守ってくださいますので子どもたちも安心して登校できています。3学期のあいさつ運動当番日の連絡になります。クラス当番日を掲載しています。新学期も子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。

5年1組 2/20(火)~3/1(金)

5年2組 3/1(金)~3/12(火)

5年3組 3/12(火)~3/21(木)

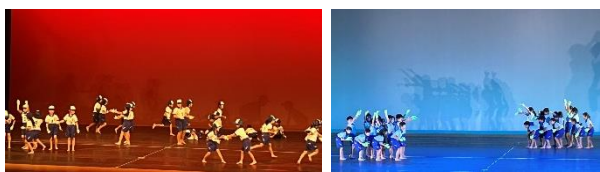
5年4組 3/21(木)~4/12(金)



2月行事等のハイライト

鹿児島市表現運動発表会

2月1日(木)、1年2・3組と3年1組が市小学校表現運動発表会に参加しました。1年2組は工事中、1年3組は谷山引っ越しセンター、3年1組はすもうを表現しました。練習の成果を発揮し素晴らしい表現ができました。



第4回学校運営協議会

2月13日(火)、第4回学校運営協議会を行いました。今年度の運営状況報告や次年度の学校運営について説明を行い、次年度の計画を了承して頂きました。その後、意見交換を行い、不登校の問題、異学年の交流、地域の人材活用等、貴重なご意見をいただきました。アンケートをもとに今後の学校運営に生かしていきます。



引き渡し訓練

2月10日(土)、1・2年児童と保護者を対象に引き渡し訓練を行いました。初めての児童引き渡し訓練でしたが、保護者の方々の御協力もあり、待機している児童の迎えをスムーズに行えました。



感謝の気持ちを伝える会

2月14日(水)、日頃お世話になっている子ども守り隊や、児童通学保護員の方々へ感謝の気持ちを伝える会を行いました。

全児童が拍手で迎え、6年生の代表児童がお礼の言葉を伝えました。いつも子どもたちに声かけや見守りをしてくださりありがとうございます。



鹿児島学習定着度調査

令和5年度鹿児島学習定着度調査の結果です。

	国語	社会	算数	理科
谷山小通過率	71.8	63.5	75.5	80.6
県平均通過率	68.4	65.2	74.6	75.4
通過率の差	+3.4	-1.7	+0.9	+5.2

本調査は、毎年5年生を対象に「知識・技能」「思考・判断・表現」の定着度を調査するものですが、5年生で学習する内容だけでなく、3・4年で学習した内容からも出題されています。

本校の子供たちの平均通過率は、ほとんどの教科が県平均を上回る結果でした。今後も分析を行い、5年部や教科主任を中心に授業改善策を検討し、学習内容を定着させるよう取り組んでいきます。